

【アンケート用紙】

1. 議員になろうと思った理由・きっかけは何ですか？

沼津市のまちづくりにおいて、鉄道高架事業をはじめとする沼津駅周辺総合整備事業(1800億円)について、疑問を持ったことがきっかけで、主婦仲間でこの事業について、講師を招いての勉強会を1年間開催。

その中で、やはり市政に自分たちの意見を代弁する議員が必要だという共通認識が芽生えた。

2. 議員になって良かったことは？

議員の仕事は努力すれば、政策に反映する事もでき、其れは市民の公益性につながることを実感する。

3. 議員になって大変だったことは何ですか？また、それをどのように乗り越えましたか？

議会において少数派であることが、多数決で何事も決まっていく中で、理論的な分析を多数派の方以上に勉強をしなければならなかった。また、資料を請求してもなかなか出てこない状況もあり、当初、議会活動は困難を極めた。しかし、こちらが他市の事例や現状をより把握することで、資料を出さなければならぬ状況を作っていたことや 議会活動を通して、信頼関係を作る努力をした。

4. あなたの、ワーク・ライフ・バランスの状況は、どうですか？

仕事に時間を割くあまり、生活とのバランスがうまくできていない。

5. ワーク・ライフ・バランスを進めていくには、どのような政策が必要だと思いますか？

激変する昨今、雇用形態も様々だが、やはり等しく働ける場の確保、また社会保障、子育て支援等の体制づくりが必要。

6. 女性議員を増やすには、どうしたら良いと思いますか？

家事・育児・介護等に協力者がいなければ、なかなか議員としての仕事に専念は大変。また、仕事の時間的な制約がない代わりに、休日等もないわけで、そのけじめをつけることが難しいので、家族や友人の支援と理解が必要。

7. 尊敬する政治家は？

元三重県知事・北川正泰 元我孫子市長・福嶋浩彦

8. パートナーの有無(事実婚を含む)※該当するものに、○をお願いします

○有

(パートナー有の場合)
パートナーの職業

会社員 ・ 公務員 ・ 自営業 ・ ○その他